

部局名	健康福祉部	所属名	国保年金課	所属長名	三橋 正道	電 話	483-1151 内線3150
-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	9002		事務事業名称	一般管理事業					短縮コード	経常		臨時	9002
予算区分	会計	10	国民健康保険事業特別会計	款	01	総務費	項	01	総務管理費	目	01	一般管理費	
区 分	☐ 自治事務 ☒ 法定受託事務 ☐ その他					根拠法令等							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
国民健康保健法・地方自治法第233条の2													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測						総合計画の施策体系	5本の柱（章）	01	健康福祉都市をめざして				
国保加入者，資格の得喪件数，保険給付件数が増加しており，これらに係る窓口業務を始めとした一般管理業務が煩雑・増大している。							大項目（節）	03	社会保障				
							中 項 目	01	国民健康保険				
							小項目（施策）	01	財政運営の健全化				
							細 項 目	02	医療費（給付）の適正化				
						実施計画の計画事業							
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		平成18年4月 ～ 平成19年3月		計画事業費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	国民健康保険事業						
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成18年度に実際に行ったこと： 国民健康保険の資格の得喪及び適正な保険給付に係る一般管理業務						
	※平成19年度に計画していること： 1 8 年度と同じ						
意図 （何を狙っているのか）	国民健康保険資格の管理及び医療（給付）の適正な運営						
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	入力対象外						
区 分			単位	1 7 年度	1 8 年度		1 9 年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	国民健康保険事業総事業費	千円	14,384,226	15,593,672	15,244,018	16,942,613
	指標 2	国民健康保険事業特別会計繰出金額	千円	1,744,096	1,866,246	1,886,530	1,702,237
	指標 3						
活動指標	指標 1	国民健康保険加入世帯数	世帯	33,583	34,160	34,061	34,295
	指標 2	国民健康保険被保険者数	人	62,744	63,821	62,732	63,205
	指標 3	保険給付費の額	千円	9,529,940	10,714,959	9,925,317	11,047,818
成果指標	指標 1	一般管理事業費/保険給付費の額	%	0.4	0.6	0.5	1.5
	指標 2						
	指標 3						
上位成果指標	指標 1						
	指標 2						
	指標 3						

コード		9002		事務事業名称		一般管理事業		所属名		国保年金課	
				単位	1 7 年度	1 8 年度			1 9 年度		
					実績	計画	実績		計画		
事業費 (A)	財源内訳	国	千円	7, 721	0	12, 298		0			
		県	千円	4, 933	0	6, 813		4, 037			
		地方債	千円		0	0		0			
		一般財源	千円		0	0		0			
		その他	千円	29, 968	59, 442	35, 003		167, 170			
	主な事業費の内訳			保険証等印刷製本費 1, 526 保険証等通信運搬費 4, 040 給付に係るシステム業務委託料 29, 821	保険証等印刷製本費 3, 409 保険証等通信運搬費 16, 144 給付に係るシステム業務委託料 27, 100		保険証等印刷製本費 3, 403 保険証等通信運搬費 12, 090 給付に係るシステム業務委託料 27, 406		保険証等印刷製本費 843 保険証等通信運搬費 16720 給付に係るシステム業務委託料 141585		
人件費 (B)			千円	91, 872. 4	91, 890. 5	121, 112. 6		121, 112. 6			
トータルコスト (A) + (B)			千円	134, 494. 4	151, 332. 5	175, 226. 6		292, 319. 6			

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分	理 由					
目的 妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☐ 結び付いている	「法定受託事務」のため評価対象外					
			☐ 結び付くが見直しの余地がある						
			☐ 結びつきが弱い・ない						
			☒ 評価対象外事項						
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している	「法定受託事務」のため評価対象外					
			☐ 達成していない						
			☒ 評価対象外事項						
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある	「法定受託事務」のため評価対象外					
☐ 可能性はない									
☒ 評価対象外事項									
④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☐ 現状のままでよい	「法定受託事務」のため評価対象外						
		☐ 見直す必要がある							
		☒ 評価対象外事項							
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☐ 有効性向上の可能性はある	法令等に基づく事務事業を行っており、現状において最善の策を行っている。					
			☐ 効率性向上の可能性はある						
			☐ 両方可能性はある						
			☒ 可能性がない						
	⑤－2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、 具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。		☐ 民間委託等						
			☐ 臨時的任用職員等の活用						
			☐ I T化等業務プロセスの見直し						
			☐ 受益者負担の見直し						
			☐ 類似事業との統合・役割見直し	類似 事務 事業 名称	1		実施主体 (所管部署)		
			☐ 上記以外の方法		2		実施主体 (所管部署)		
	⑤－3 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）		☐ ある						
			☐ ない						

コード	9002	事務事業名称	一般管理事業				所属名	国保年金課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			最小の経費で効果が上がるように努力している。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止								
☐ 休止								
☒ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			最善の方策を講じている。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☒	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
特になし。									

所属長コメント	法律等に基づく事業を行うための事務を適切に行うとともに被保険者の利便性を進めていく。								
評価調整委員会意見	☐ 改革改善して継続			担当課の評価のとおり，現状のまま継続とする。					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止									
☐ 休止									
☒ 現状のまま継続									